第2期長久手市まち・ひと・しごと 創生総合戦略

検証結果報告書

令和6年11月

《目次》

1	検証結果の概要	1
(1)	検証の方法	1
(2)	基本目標の達成状況	2
(3)	事業の KPI の達成状況	4
2	基本目標ごとの検証結果	7
(1)	基本目標 1	7
(2)	基本目標 2	10
(3)	基本目標 3	12
(4)	基本目標 4	15
3	事業の評価検証シート	20

1 検証結果の概要

本市では、「まち・ひと・しごと創生法（平成 26 年法律第 136 号）」に基づき、本市の特性にあった地方創生の実現に向けて、「長久手市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（計画期間：2015（平成 27）年度から 2019（令和元）年度）、「第 2 期長久手市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（計画期間：2020（令和 2）年度から 2024（令和 6）年度）策定しました。

第 2 期総合戦略では、基本目標に基づく 29 事業ごとに KPI（重要業績評価指標）が設定されており、毎年度 KPI の実績値を把握し、検証機関である「長久手市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議」にて、検証を行ってきました。

2024（令和 6）年度については、本戦略の最終年度であることから、4 つの基本目標ごとの数値目標の達成状況も把握し、総合的に評価検証を行い、検証結果を次期総合戦略の策定に活かしていきます。

(1) 検証の方法

ア 4 つの基本目標ごとの数値目標

達成状況について、主にアンケート調査により把握

※一部統計データについては、国が公表する数値を用いた。

イ 29 事業ごとの KPI

事業評価シートにより把握

⇒ア・イにより、次期総合戦略策定における課題について考察

(2) 基本目標の達成状況

本総合戦略は、「一人ひとりに役割と居場所があるまちづくり」を根底に、

基本目標1 役割・しごとづくり「誰もが活躍できる役割・しごとをつくる」

基本目標2 子育て支援「子どもを通して家族と地域の輪が広がるまちをつくる」

基本目標3 地域コミュニティ・地域福祉

「地域のつながりを構築し、元気に安心して暮らせるまちをつくる」

基本目標4 観光交流「地域の魅力を活かし、賑わい・活気・交流をつくる」

の4つの基本目標が掲げられています。

4つの基本目標には、それぞれ数値目標が掲げられており、その達成状況は以下のとおりです。実績値については、令和5年度末時点で把握できる最新の数値とします。

【達成度の凡例】

- ◎ 実績値が、目標値（R6）を上回っている
- 実績値が、目標値（R6）には届いていないが、基準値よりは上昇している
- △ 実績値が、目標値（R6）に届かず、基準値を下回っている

表 1 基本目標ごとの数値目標の達成状況

基本目標	数値目標	基準値	実績値	目標値 (R6)	達成度
1 役割・しごとづくり	地域で「たつせがある」と思う人の割合	33.4% (R1)	38.7% (R5)	50%	○
2 子育て支援	合計特殊出生率	1.55 (H24)	1.64 (R4)	1.6	◎
	安心して子どもを産み、育てることができるまちだと思える人の割合	58.8% (R1)	71.3% (R5)	65%	◎
3 地域コミュニティ・地域福祉	地域活動や行事にスタッフとして参加したことがある人の割合	18.9% (R1)	12.6% (R5)	35%	△
	健康寿命	男性80.2歳 女性85.0歳 (H27)	男性 82.8歳 女性 86.2歳 (R2)	延伸	◎
4 観光交流	観光交流者数	約340万人 (H30)	約421万人 (R5)	約370万人	◎
	地域における自慢すべき「宝」があると思える人の割合	42.7% (R1)	36.5% (R5)	50%	△

- 「基本目標 1」について、『地域で「たつせがある」と思う人の割合』は、実績値が基準値より 5.3%上昇はしているが、目標値には届いていない。
- 「基本目標 2」について、「合計特殊出生率」の実績値は、基準値より 0.09 上昇し、目標が達成された。「安心して子どもを産み、育てることができるまちだと思える人の割合」は、基準値から 12.5%上昇し、目標が達成された。
- 「基本目標 3」について、「地域活動や行事にスタッフとして参加したことがある人の割合」は、実績値が基準値より 6.3%下がっている。「健康寿命」は、男女ともに延伸しているため、目標が達成された。
- 「基本目標 4」について、「観光交流者数」は、実績値が基準値より約 81 万人上昇し、目標値が達成された。『地域における自慢すべき「宝」があると思える人の割合』は、実績値が基準値より 6.2%下がっている。

(3) 事業の KPI の達成状況

4つの基本目標には、それぞれ基本目標ごとに、基本的方向が掲げられており、さらに基本的方向に事業がひも付いています。各事業には、それぞれ KPI が設定されており、ここでは、各事業の KPI の目標値の達成状況を以下に記載しています。

【達成度の凡例】

- ◎ 実績値が、目標値（R6）を上回っている
- 実績値が、目標値（R6）には届いていないが、基準値よりは上昇している
- △ 実績値が、目標値（R6）に届かず、基準値を下回っている

表 2 事業の KPI の達成状況

基本方針 1 役割・しごとづくり「誰もが活躍できる役割・しごとをつくる」

基本的方向	事業		KPI達成度
ア 市民の力を活かした新しい役割分担の仕組みをつくる	1	ながくて地域スマイルポイント事業	◎
	2	まちづくり活動補助事業	△
	3	まちづくりセンター機能強化事業	—
	4	学生まちづくり活動支援事業	◎
イ 「農ある暮らし」で好循環をつくる	5	アグリサポートセンター事業(現：アグリサポート事業)	◎
	6	農福連携事業	◎
	7	あぐりん村再整備事業	◎
ウ 民間活力をまちづくりに活かす	8	住民起業支援塾事業	—
	9	女性活躍推進事業	○
	10	市民・民間・行政のプラットフォーム形成事業	△

基本方針 2 子育て支援「子どもを通して家族と地域の輪が広がるまちをつくる」

基本的方向	事業		KPI達成度
ア 子育てしやすい環境の整備	11	子ども預かり事業	◎
	12	女性活躍推進事業(再掲)	○
	13	公立保育園ICT化推進事業	◎
	14	公園施設等改修事業	—
	15	子ども読書環境充実事業	—
イ 地域で支え合う子育て支援	16	保育園児童館等地域交流事業	○
	17	子どもチャレンジ事業	○

基本方針 3 地域コミュニティ・地域福祉「地域のつながりを構築し、元気に安心して暮らせるまちをつくる」

基本的方向	事業		KPI達成度
ア 市民が支え合うコミュニティをつくる	18	まちづくり協議会設立運営支援事業	○
	19	多文化共生社会事業	◎
	20	国際交流協会支援事業	◎
	21	防災士育成事業	○
	22	自主防災活動支援事業	◎
イ 市民の健康寿命を延ばす	23	公共交通ネットワーク構築事業	○

基本方針 4 観光交流「地域の魅力を活かし、賑わい・活気・交流をつくる」

基本的方向	事業		KPI達成度
ア 地域資源を活かした長久手の魅力とオリジナリティを創造・発信する	24	観光交流協会支援事業	◎
	25	アートのまちフェスティバル事業	△
	26	長久手版プレーパーク整備事業	△
	27	古民家活用事業(現：歴史民俗体験施設整備事業)	△
	28	ジブリパーク関連事業	◎
イ 人が集まり情報の受発信が行われる交流の場の創造	29	リリモテラスにぎわい創出事業(現：リリモテラス公益施設管理事業)	○

※「3 まちづくりセンター機能強化事業」については、事業終了のため「—」と表示

※「8 住民起業支援塾事業」については、事業主体が移管されたため「—」と表示

※「14 公園施設等改修事業」及び「15 子ども読書環境充実事業」については、令和6年度から実施のため「—」と表示

表 3 各基本目標ごとの施策・事業 KPI 達成状況

基本目標	KPI達成度			計
	◎	○	△	
1 役割・しごとづくり	5	1	2	8 ※
	62.5%	12.5%	25.0%	100.0%
2 子育て支援	2	3	0	5 ※
	40.0%	60.0%	0.0%	100.0%
3 地域コミュニティ・地域福祉	3	3	0	6
	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%
4 観光交流	2	1	3	6
	33.3%	16.7%	50.0%	100.0%
計	12	8	5	25
	48.0%	32.0%	20.0%	100.0%

※基本目標1及び2の計4事業については、KPIの達成度が「－」のため、合計から除外(表2参照)

- 全体では、12事業が「◎」となっており全体の48.0%、8事業が「○」となっており全体の32.0%、5事業が「△」となっており全体の20.0%を占めている。
- KPI達成度が「△」となっている5事業のうちの2事業「長久手版プレーパーク整備事業」「古民家活用事業」については、目標が整備箇所数となっているため未達成の状況であるが、達成に向け進捗はしている。
- 基本目標ごとにみると、最もKPIの目標値を達成している事業が多い基本目標は、「基本目標1 役割・しごとづくり」で、62.5%の事業が目標値を達成している。
- 「基本目標4 観光交流」については、KPIの目標値を達成している事業は2つのみ(33.3%)で、4つの基本目標の中では、最も達成状況が良くない。

2 基本目標ごとの検証結果

(1) 基本目標 1 役割・しごとづくり

数値目標		基準値 (R1)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	達成状況
	地域で「たつせがある」と思う人の割合	33.4%	38.7%	50%	○

- 「基本目標 1」について、『地域で「たつせがある」と思う人の割合』は、実績値が基準値より 5.3%上昇はしているが、目標値には届いていない。

【基本的方向】

- ア 市民の力を活かした新しい役割分担の仕組みをつくる
- イ 「農ある暮らし」で好循環をつくる
- ウ 民間活力をまちづくりに活かす

基本的方向ア 市民の力を活かした新しい役割分担の仕組みをつくる

具体的な事業							
事業名	1	ながくて地域スマイルポイント事業					詳細P. 21
KPI	ながくて地域スマイルポイント交換者数【単年】						
	基準値 (H29)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	達成状況
	395人	454人	435人	518人	559人	550人	◎
具体的な事業							
事業名	2	まちづくり活動補助事業					詳細P. 22
KPI	協働まちづくり活動補助団体【単年】						
	基準値 (H30)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	達成状況
	8団体	0団体	4団体	8団体	6団体	10団体	△
具体的な事業							
事業名	3	まちづくりセンター機能強化事業					詳細P. 23
KPI	まちづくりセンターの運営を考える会開催回数【単年】						
	基準値 (H30)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	達成状況
	—	1回	1回			10回	—
具体的な事業							
事業名	4	学生まちづくり活動支援事業					詳細P. 24
KPI	大学連携事業（継続事業）実施件数【単年】						
	基準値 (H29)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	達成状況
	25件	16件	26件	40件	45件	35件	◎

- 基本目標 1 基本的方向アの 4 事業のうち、2 事業が KPI の目標値を達成している。

【今後の取組の方向性】

- 各事業や施設で個別に実施してきた市民活動団体への支援について、効果的な連携や相乗効果を生む体制や仕組みづくりの構築が必要であると考えられる。
- 「大学が多いまち」「子育て世帯が多いまち」という特性を活かした、若い世代への「役割・しごとづくり」も必要であると考えられる。

基本的方向イ 「農ある暮らし」で好循環をつくる

具体的な事業							
事業名	5	アグリサポートセンター事業（現：アグリサポート事業）					詳細P. 25
KPI	アグリサポートセンターの設立（R4～農地の貸し手と借り手のマッチング件数【単年】）						
	基準値（H29）	実績値（R2）	実績値（R3）	実績値（R4）	実績値（R5）	目標値（R6）	達成状況
	—	—	—	—	5件	5件	◎
具体的な事業							
事業名	6	農福連携事業					詳細P. 26
KPI	農作業に携わった障がいのある人の人数【単年】						
	基準値（H30）	実績値（R2）	実績値（R3）	実績値（R4）	実績値（R5）	目標値（R6）	達成状況
	28人	38人	53人	58人	72人	31人	◎
具体的な事業							
事業名	7	あぐりん村再整備事業					詳細P. 27
KPI	あぐりん村再整備施設数【単年】						
	基準値（H30）	実績値（R2）	実績値（R3）	実績値（R4）	実績値（R5）	目標値（R6）	達成状況
	—	1施設				1施設	◎

- 基本目標1 基本的方向イ3事業の全てにおいて、KPIの目標値を達成している。

【今後の取組の方向性】

- 「農」に関する施策・事業について、「あぐりん村再整備事業」にてハードが強化され、また「アグリサポート事業」にて支援体制が整ったため、引き続き「農」を通した市民の「役割・しごとづくり」を継続していく必要がある。

基本的方向ウ 民間活力をまちづくりに活かす

具体的な事業							
事業名	8	住民起業支援塾事業					詳細P. 28
KPI	起業者数【累計】						
	基準値 (H30)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	達成状況
	7人	8人				10人	—
具体的な事業							
事業名	9	女性活躍推進事業					詳細P. 29
KPI	女性活躍推進に係る出前講座開催回数【単年】						
	基準値 (H30)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	達成状況
	—	1回	3回	2回	2回	3回	○
具体的な事業							
事業名	10	市民・民間・行政のプラットフォーム形成事業					詳細P. 30
KPI	市民・民間・行政のプラットフォームで取り組む地域課題数【累計】						
	基準値 (H30)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	達成状況
	—	0つ	0つ	0つ	0つ	1つ	△

- 基本目標 1 基本的方向ウの 3 事業のうち、KPI の目標値を達成している事業はなく、1 事業が基準値より進捗している。

【今後の取組の方向性】

- 新たに仕事をおこす取組以外にも、近年では、民間企業が地域課題の解決に取り組む動きが活発になってきているため、民間企業が「まちづくりの担い手」として活躍できる仕組みづくりが必要になると考えられる。
- 地域には、障がいがある方、高齢者、外国人、子育て中の方等、様々な人が暮らしており、これらの市民にとって多様な働き方が可能となる支援を行っていくことも必要である。

(2) 基本目標 2 子育て支援

数値目標	合計特殊出生率	基準値 (H24) 1.55	実績値 (R4) 1.64	目標値 (R6) 1.6	達成状況 ◎
	安心して子どもを生み、育てることができる まちだと思ふ人の割合	基準値 (R1) 58.8%	実績値 (R5) 71.3%	目標値 (R6) 65%	達成状況 ◎

- 「基本目標 2」について、「合計特殊出生率」の実績値は、基準値より 0.09 上昇し、目標が達成された。「安心して子どもを産み、育てることができるまちだと思ふ人の割合」は、基準値から 12.5% 上昇し、目標が達成された。

【基本的方向】

- ア 子育てしやすい環境の整備
- イ 地域で助け合う子育て支援

基本的方向ア 子育てしやすい環境の整備

具体的な事業							
事業名	11	子ども預かり事業					詳細P. 31
KPI	子ども預かり事業延べ利用者数【単年】						
	基準値 (H30)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	達成状況
	—	696人	1,591人	1,703人	1,603人	1,200人	◎
具体的な事業							
事業名	12	女性活躍推進事業（再掲）					詳細P. 32
KPI	女性活躍推進に係る出前講座開催回数【単年】						
	基準値 (H30)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	達成状況
	—	1回	3回	2回	2回	3回	○
具体的な事業							
事業名	13	公立保育園ICT化推進事業					詳細P. 33
KPI	システムの導入						
	基準値 (R5)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	達成状況
	—	—	—	—	導入	導入	◎
具体的な事業							
事業名	14	公園施設等改修事業					詳細P. 34
KPI	遊具等の施設取替え件数【単年】						
	基準値 (R5)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	達成状況
	—					3件	—
具体的な事業							
事業名	15	子ども読書環境充実事業					詳細P. 35
KPI	児童図書の購入数【単年】						
	基準値 (R5)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	達成状況
	—					1つ	—

- 基本目標2 基本的方向アの5事業のうち、2事業がKPIの目標値を達成し、1事業が基準値より進捗している。

【今後の取組の方向性】

- 引き続き、誰もが安心して妊娠・出産・子育てができる環境や支援体制を構築する必要がある。
- 多様化・複雑化する社会のなかで、子どもたちが健やかに成長できるよう、時代に即した学校教育環境等を充実にしていく必要がある。

基本的方向イ 地域で助け合う子育て支援

具体的な事業							
事業名	16	保育園児童館等地域交流事業					詳細P. 36
KPI	保育園児童館等地域交流事業登録者数【単年】						
	基準値 (H29)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	達成状況
	110人	121人	127人	131人	127人	160人	○
具体的な事業							
事業名	17	子どもチャレンジ事業					詳細P. 37
KPI	子どもチャレンジ事業取組人数【単年】						
	基準値 (H30)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	達成状況
	—	未実施	未実施	4人	5人	20人	○

- 基本目標 2 基本的方向イの 2 事業のうち、2 事業とも KPI の目標値は達成していない。

【今後の取組の方向性】

- 「地域で子育て」という気運を高めるためにはある程度の時間がかかるため、継続していくことも必要である。

(3) 基本目標3 地域コミュニティ・地域福祉

数値目標	地域活動や行事にスタッフとして参加したことがある人の割合	基準値 (R1) 18.9%	実績値 (R5) 12.6%	目標値 (R6) 35%	達成状況 △
	健康寿命	基準値 (H27) 男性80.2歳 女性85.0歳	実績値 (R2) 男性82.8歳 女性86.2歳	目標値 (R6) 延伸	達成状況 ◎

- 「基本目標3」について、「地域活動や行事にスタッフとして参加したことがある人の割合」は、実績値が基準値より6.3%下がっている。「健康寿命」は、男女ともに延伸しているため、目標が達成された。

【基本的方向】

- ア 市民が支え合うコミュニティをつくる
- イ 市民の健康寿命を延ばす

基本的方向ア 市民が支え合うコミュニティをつくる

具体的な事業							
事業名	18	まちづくり協議会設立運営支援事業					詳細P. 38
KPI	まちづくり協議会設置数【累計】						
	基準値 (H30)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	達成状況
	2団体	2団体	2団体	2団体	2団体	3団体	○
具体的な事業							
事業名	19	多文化共生社会事業					詳細P. 39
KPI	多文化共生促進事業実施回数【単年】						
	基準値 (H30)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	達成状況
	—	0回	7回	7回	5回	7回	◎
具体的な事業							
事業名	20	国際交流協会支援事業					詳細P. 40
KPI	国際交流協会が実施する多文化共生推進事業への参加者数【単年】						
	基準値 (H29)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	達成状況
	2,850人	967人	4,145人	6,198人	7,830人	3,000人	◎
具体的な事業							
事業名	21	防災士育成事業					詳細P. 41
指標	防災士資格取得の助成件数【単年】						
	基準値 (H30)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	達成状況
	3件	3件	1件	1件	5件	15件	○
具体的な事業							
事業名	22	自主防災活動支援事業					詳細P. 42
KPI	自主防災倉庫設置数【累計】						
	基準値 (H30)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	達成状況
	54地区	57地区	57地区	57地区	59地区	59地区	◎

- 基本目標3 基本的方向アの5事業のうち、3事業がKPIの目標値を達成し、2事業が基準値より進捗している。

【今後の取組の方向性】

- 「地域コミュニティ」の醸成にはある程度の時間がかかるため、継続していくことも必要である。
- 「地域コミュニティ」の醸成のために、地域活動に幅広い世代の市民が参加しやすい仕組みやきっかけづくりが必要である。

基本的方向イ 市民の健康寿命を延ばす

具体的な事業							
事業名	23	公共交通ネットワーク構築事業					詳細P. 43
KPI	市内公共交通の利用者数【単年】						
	基準値 (H29)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	達成状況
	5,194千人	2,337千人	3,912千人	4,615千人	5,196千人	5,455千人	○

- 基本目標 3 基本的方向イの事業は、KPI が基準値より進捗している。

【今後の取組の方向性】

- 健康維持のために、市民が気軽に外出できる環境整備のひとつとして、利便性の高い公共交通ネットワークの構築が必要である。

(4) 基本目標 4 観光交流

数値目標	観光交流者数	基準値 (H30) 約340万人	実績値 (R5) 約421万人	目標値 (R6) 約370万人	達成状況 ◎
	地域における自慢すべき「宝」があると思う人の割合	基準値 (H27) 42.7%	実績値 (R1) 36.5%	目標値 (R6) 50%	達成状況 △

- 「基本目標 4」について、「観光交流者数」は、実績値が基準値より約 81 万人上昇し、目標値が達成された。『地域における自慢すべき「宝」があると思う人の割合』は、実績値が基準値より 6.2%下がっている。

【基本的方向】

- ア 地域資源を活かした長久手の魅力とオリジナリティを創造・発信する
イ 人が集まり情報の受発信が行われる交流の場の創造

基本的方向ア 地域資源を活かした長久手の魅力とオリジナリティを創造・発信する

具体的な事業							
事業名	24	観光交流協会支援事業					詳細P. 44
KPI	観光交流協会新規事業の実施件数【累計】						
	基準値 (H30)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	達成状況
	0件	3件	7件	13件	15件	14件	◎
具体的な事業							
事業名	25	アートのまちフェスティバル事業					詳細P. 45
KPI	アートフェスティバル来場者数【単年】						
	基準値 (H30)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	達成状況
	17,500人	474人	10,344人	1,922人	15,000人	18,000人	△
具体的な事業							
事業名	26	長久手版プレーパーク整備事業					詳細P. 46
KPI	長久手版プレーパーク整備箇所数【累計】						
	基準値 (H30)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	達成状況
	—	0箇所	0箇所	0箇所	0箇所	1箇所	△
具体的な事業							
事業名	27	古民家活用事業（現：歴史民俗体験施設整備事業）					詳細P. 47
KPI	復元する古民家の棟数【累計】						
	基準値 (H30)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	達成状況
	—	0棟	0棟	0棟	0棟	1棟	△
具体的な施策・事業							
事業名	28	ジブリパーク関連事業					詳細P. 48
KPI	ジブリパーク関連事業に関するPR事業実施数【単年】						
	基準値 (R5)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	達成状況
	—				6回	1回	◎

○ 基本目標4 基本的方向アの4事業のうち、2事業がKPIの目標値を達成している。

【今後の取組の方向性】

○ 地域に誇りや愛着を持ってもらうため、体験型や交流型の要素が必要である。

基本的方向イ 人が集まり情報の受発信が行われる交流の場の創造

具体的な事業							
事業名	29	リノテラスにぎわい創出事業（現：リノテラス公益施設管理事業）					詳細P. 49
KPI	リノテラスイベント実施回数【単年】（R4～リノテラス公益施設来館者数【単年】）						
	基準値（H30）	実績値（R2）	実績値（R3）	実績値（R4）	実績値（R5）	目標値（R6）	達成状況
	—	—	—	36,408人	40,687人	60,000人	○

- 基本目標4 基本的方向イの事業は、基準値より進捗している。

【今後の取組の方向性】

- リノテラスは、施設が整備されてから利用者は年々増えているため、にぎわいや交流・つながりづくりの拠点としての更なる定着を図り、様々な分野で地域に継続的に関わってもらう関係人口を増やす必要がある。

3 事業の個別評価検証シート

事業の評価シートページ数

基本方針1 役割・しごとづくり「誰もが活躍できる役割・しごとをつくる」			
基本的方向	事業		ページ数
ア 市民の力を活かした新しい役割分担の仕組みをつくる	1	ながくて地域スマイルポイント事業	21
	2	まちづくり活動補助事業	22
	3	まちづくりセンター機能強化事業	23
	4	学生まちづくり活動支援事業	24
イ 「農ある暮らし」で好循環をつくる	5	アグリサポートセンター事業(現：アグリサポート事業)	25
	6	農福連携事業	26
	7	あぐりん村再整備事業	27
ウ 民間活力をまちづくりに活かす	8	住民起業支援塾事業	28
	9	女性活躍推進事業	29
	10	市民・民間・行政のプラットフォーム形成事業	30
基本方針2 子育て支援「子どもを通して家族と地域の輪が広がるまちをつくる」			
基本的方向	事業		ページ数
ア 子育てしやすい環境の整備	11	子ども預かり事業	31
	12	女性活躍推進事業(再掲)	32
	13	公立保育園ICT化推進事業	33
	14	公園施設等改修事業	34
	15	子ども読書環境充実事業	35
イ 地域で支え合う子育て支援	16	保育園児童館等地域交流事業	36
	17	子どもチャレンジ事業	37
基本方針3 地域コミュニティ・地域福祉「地域のつながりを構築し、元気に安心して暮らせるまちをつくる」			
基本的方向	事業		ページ数
ア 市民が支え合うコミュニティをつくる	18	まちづくり協議会設立運営支援事業	38
	19	多文化共生社会事業	39
	20	国際交流協会支援事業	40
	21	防災士育成事業	41
	22	自主防災活動支援事業	42
イ 市民の健康寿命を延ばす	23	公共交通ネットワーク構築事業	43
基本方針4 観光交流「地域の魅力を活かし、賑わい・活気・交流をつくる」			
基本的方向	事業		ページ数
ア 地域資源を活かした長久手の魅力とオリジナリティを創造・発信する	24	観光交流協会支援事業	44
	25	アートのまちフェスティバル事業	45
	26	長久手版プレーパーク整備事業	46
	27	古民家活用事業(現：歴史民俗体験施設整備事業)	47
	28	ジブリパーク関連事業	48
イ 人が集まり情報の受発信が行われる交流の場の創造	29	リリモテラスにぎわい創出事業(現：リリモテラス公益施設管理事業)	49

事業評価シート

基本目標		数値目標			
		指標名	基準値	実績値	目標値 (R6)
1	誰もが活躍できる役割・しごとをつくる	市民一人ひとりが、「役割」と「居場所」を持ち、誰もが「必要とされている」ことが実感できる幸福度の高いまちを目指し、地域で活躍できる体制や仕組みづくりを推進します。	33.4% (R1)	38.7% (R5)	50%
<p>ア 市民の力を活かした新しい役割分担の仕組みをつくる</p> <p>今後の超高齢・人口減少社会の到来に備え、様々な経験、知恵、技術を持つ市民が、このまちに住む当事者として、まちづくりの担い手という役割を持ち、市民が主体的に活動する「新しいまちのかたち」の仕組みづくりを推進します。</p>					
具体的な事業					
事業名	1	ながくて地域スマイルポイント事業			
事業の概要	市民活動参加のきっかけづくりのため、市民活動に参加した人に対してポイントを付与し、貯まったポイントを交換品に換えることができます。事業を行います。				
指標					
これまでの取組内容	R2		R3		R4
	<ul style="list-style-type: none"> 市内福祉事業所におけるボランティア、市主催行事等への参加及び市民団体が自主的に実施する奉仕活動に対するポイントを付与し、貯まったポイントを図書カード等への交換を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 市内福祉事業所におけるボランティア活動、市主催行事等への参加、市民団体が自主的に実施する奉仕活動に対してポイントを付与し、貯まったポイントを図書カード等に交換を行った。 令和4年度から対象年齢を18歳以上から小学生以上に拡大。18歳未満は45人(ポイント交換は2人)が登録。 	<ul style="list-style-type: none"> 市内福祉事業所におけるボランティア活動、市主催行事等への参加、市民団体が自主的に実施する奉仕活動に対してポイントを付与し、貯まったポイントを図書カード等に交換を行った。 令和4年度から対象年齢を18歳以上から小学生以上に拡大。18歳未満は44人(ポイント交換は14人)が登録。 	<ul style="list-style-type: none"> 市内福祉事業所におけるボランティア活動、市主催行事等への参加及び市民団体が自主的に実施する奉仕活動に対してポイントを付与し、貯まったポイントを図書カード等に交換を行った。 令和4年度から対象年齢を18歳以上から小学生以上に拡大。18歳未満は44人以上から小学生以上に拡大。 	<ul style="list-style-type: none"> 市内福祉事業所におけるボランティア活動、市主催行事等への参加及び市民団体が自主的に実施する奉仕活動に対してポイントを付与し、貯まったポイントを図書カード等に交換を行った。 令和4年度から対象年齢を18歳以上から小学生以上に拡大。18歳未満は44人以上から小学生以上に拡大。
	<ul style="list-style-type: none"> 395 人 	<ul style="list-style-type: none"> 454 人 	<ul style="list-style-type: none"> 435 人 	<ul style="list-style-type: none"> 518 人 	<ul style="list-style-type: none"> 559 人
	<ul style="list-style-type: none"> 395 人 	<ul style="list-style-type: none"> 454 人 	<ul style="list-style-type: none"> 435 人 	<ul style="list-style-type: none"> 518 人 	<ul style="list-style-type: none"> 559 人
	<ul style="list-style-type: none"> 101.6% 	<ul style="list-style-type: none"> 101.6% 	<ul style="list-style-type: none"> 101.6% 	<ul style="list-style-type: none"> 101.6% 	<ul style="list-style-type: none"> 101.6%
	R5		R6 (上半期まで)		
	<ul style="list-style-type: none"> ◎…実績値(R5)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(R5) △…実績値(R5)<基準値 				

事業評価シート

基本目標		数値目標								
基本目標	1 誰もが活躍できる役割・しごとをつくる 市民一人ひとりが、「役割」と「居場所」を持ち、誰もが「必要とされている」ことが実感できる幸福度の高いまちを目指し、地域で活躍できる体制や仕組みづくりを推進します。	指標名	基準値	実績値	目標値(R6)					
			地域で「たっせがある」と思う人の割合	33.4% (R1)	38.7% (R5)	50%				
<p>ア 市民の力を活かした新しい役割分担の仕組みをつくる</p> <p>今後の超高齢・人口減少社会の到来に備え、様々な経験、知恵、技術を持つ市民が、このまちに住む当事者として、まちづくりの担い手という役割を持ち、市民が主体的に活動する「新しいまちのかたちの仕組みづくり」を推進します。</p>										
具体的な事業										
事業名	2 まちづくり活動補助事業		担当課	地域共生推進課						
事業の概要	市民が日常生活の中で気がついたことや地域の課題を、市と協働して解決する取組を応援する「まちづくり活動補助事業」を行います。									
指標	協働まちづくり活動補助団体【単年】									
これまでの取組内容	基準値(H30)	実績値(R2)	実績値(R3)	実績値(R4)	実績値(R5)	目標値(R6)	目標値の達成状況			
	8 団体	0 団体	4 団体	8 団体	6 団体	10 団体	60.0%	△	◎…実績値(R5)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(R5) △…実績値(R5)<基準値	
	R2		R3		R4		R5		R6(上半期まで)	
	<ul style="list-style-type: none"> 一般事業枠、テーマ型事業枠に加え、令和3年度から新たに学生枠を設置し、学生のまちづくりへの参画を促した。 協働まちづくり活動補助4団体に対し補助を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 8団体に対し補助を行った。 事業担当課から新たに協働したいテーマが示されたため、2次募集を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 協働まちづくり活動補助6団体に対し補助を行った。 まちづくり協議会やシニアクラブなどの地域団体と協力して事業を進めることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 協働まちづくり活動補助7団体に対し交付決定を行った。 まちづくり協議会などの地域団体と協力して事業を進めている。 						

事業評価シート

基本目標		数値目標					
		指標名	基準値	実績値	目標値(R6)		
1	誰もが活躍できる役割・しごとをつくる	地域で「たつせがある」と思う人の割合	33.4% (R1)	38.7% (R5)	50%		
<p>市民一人ひとりが、「役割」と「居場所」を持ち、誰もが「必要とされている」ことが実感できる幸福度の高いまちを目指し、地域で活躍できる体制や仕組みづくりを推進します。</p> <p>ア 市民の力を活かした新しい役割分担の仕組みをつくる</p> <p>今後の超高齢・人口減少社会の到来に備え、様々な経験、知恵、技術を持つ市民が、このまちに住む当事者として、まちづくりの担い手という役割を持ち、市民が主体的に活動する「新しいまちのかたちの仕組みづくり」を推進します。</p>							
具体的な事業							
事業名	3	まちづくりセンター機能強化事業		担当課	地域共生推進課		
事業の概要	市民活動団体の活動拠点として、まちづくりセンターの運営体制を強化します。						
指標	まちづくりセンターの運営を考える会開催回数【単年】						
これまでの 取組内容	基準値(H30)	実績値(R2)	実績値(R3)	実績値(R4)	実績値(R5)	目標値(R6)	目標値の達成状況
	— 回	1 回	1 回	— 回	— 回	10 回	—
	R2	R3	R4	R5	R6(上半期まで)		
	<ul style="list-style-type: none"> オンラインによる交流会を実施し、コロナ禍での活動を考えた。 市民及び市民活動団体向けにオンライン活用講座を実施し、コロナ禍での市民活動の促進を行った。 引き続きまちセンターダイネーター(相談員)を配置した。 	<ul style="list-style-type: none"> まちづくりセンターの運営を考える会を開催し、検討した結果、まちづくりセンターの運営体制として、まちセンターダイネーターが市民活動団体の相談を受ける体制が整った。 ※相談を受ける体制が整ったため事業完了 					

事業評価シート

基本目標		数値目標							
基本目標	1 誰もが活躍できる役割・しごとをつくる 市民一人ひとりが、「役割」と「居場所」を持ち、誰もが「必要とされている」ことが実感できる幸福度の高いまちを目指し、地域で活躍できる体制や仕組みづくりを推進します。	指標名	基準値	実績値	目標値 (R6)				
			地域で「たつせがある」と思う人の割合	33.4% (R1)	38.7% (R5)	50%			
基本的方向 ア 市民の力を活かした新しい役割分担の仕組みをつくる 今後の超高齢・人口減少社会の到来に備え、様々な経験、知恵、技術を持つ市民が、このまちに住む当事者として、まちづくりの担い手という役割を持ち、市民が主体的に活動する「新しいまちのかたち」の仕組みづくりを推進します。									
具体的な事業									
事業名	4 学生まちづくり活動支援事業	担当課	観光商工課						
事業の概要	市内4大学および周辺大学と連携し、大学の持つ若い力を生かすための仕組みづくりに取り組み、学生のまちづくり活動を支援します。								
指標	大学連携事業(継続事業)実施件数【単年】								
	基準値 (H29)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	目標値の達成状況		
これまでの取組内容	25 件	16 件	26 件	40 件	45 件	35 件	128.6%	◎	◎…実績値(R5)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(R5) △…実績値(R5)<基準値
	R2		R3		R4		R5		R6(上半期まで)
<ul style="list-style-type: none"> 各課で各大学等の特色を活かした事業を実施した。 市内4大学の教員及び学生、市民団体、企業がごちやませになって地域でやりたい活動について話し合うワークショップを行った。 		<ul style="list-style-type: none"> 各課で各大学等の特色を活かした事業を実施した。 市内4大学の学生が中心となり、国際交流協会や長久手消防署や社会福祉協議会、安心安全課などが連携する防災イベントを開催。当日は、200名の来場者と50名の学生の参加により、リニモテラス公益施設と長久手中央2号公園一帯に活気が溢れた。 		<ul style="list-style-type: none"> 各課で各大学等の特色を活かした事業を実施した。 4Uワーキングにおいて、市民団体や消防などと連携して行う防災イベントを実施した。市内、近隣の大学生有志を集めイベント実行委員会を立ち上げた。事前勉強から企画、当日の運営までを担い、学生が主体となり開催し250名の来場があった。 		<ul style="list-style-type: none"> 市内4大学学生と国際交流協会が中心となり、長久手消防署や社会福祉協議会、安心安全課などが連携する防災イベントを開催した。 名古屋学芸大学と包括連携協定を締結した。 			

事業評価シート

基本目標		数値目標						
		指標名	基準値	実績値	目標値 (R6)			
1	誰もが活躍できる役割・しごとをつくる	市民一人ひとりが、「役割」と「居場所」を持ち、誰もが「必要とされている」ことが実感できる幸福度の高いまちを目指し、地域で活躍できる体制や仕組みづくりを推進します。	33.4% (R1)	38.7% (R5)	50%			
イ「農ある暮らし」で好循環をつくる								
市内に存在する遊休農地・低未利用農地を、農に関心を持つ人や障がい者・高齢者等、多くの市民が農に親しみ、農と触れ合いながら、役割や生きがいづくりにつなげます。また、里山の保全・活用、地産地消、観光誘客など、「農」の持つ多様な機能を活かし、「農」を中心に様々な活動を結びつけることで、新たな仕事や雇用を生む「農」を中心とした地域の好循環をつくりまします。								
具体的な事業								
事業名	5	アグリサポーター事業(現:アグリサポーター事業)						
事業の概要	アグリサポーターセンターを設立し、農地のマッチング等、様々な人が行う農に関わる取組を応援します。							
指標	アグリサポーターセンターの設立 (R4～農地の貸し手と借り手のマッチング件数【単年】)							
これまでの取組内容	基準値 (H30)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	目標値の達成状況	
	- 件	- 件	- 件	5 件	5 件	5 件	100.0%	◎ ○…実績値(R5)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(R5) △…実績値(R5)<基準値
	R2	R3	R4	R5	R6(上半期まで)			
	・農協及びびあぐりん村の各担当者と農地のマッチング事業の試行について協議した。	・農地のマッチング事業の試行を開始した。	(R4～事業名称及び指標変更) ・農業用機械等貸出事業について、令和5年度開始に向けて、検討を行った。 ・令和5年度よりアグリサポーター振興事業を導入するための組織形態及び委託先の活動内容について検討を行った。	・外部にアグリサポーター振興事業のうち、農楽校業務、市民農園業務、営農相談業務、農機具貸出業務について委託を行った。 ・農機具等の貸出及び営農相談を開始し、周知等を行った。	・R5年度に開始したアグリサポーター事業を継続実施した。			

事業評価シート

基本目標		数値目標			
		指標名	基準値	実績値	目標値 (R6)
1	誰もが活躍できる役割・しごとをつくる 市民一人ひとりが、「役割」と「居場所」を持ち、誰もが「必要とされている」ことが実感できる幸福度の高いまちを目指し、地域で活躍できる体制や仕組みづくりを推進します。	地域で「たつせがある」と思う人の割合	33.4% (R1)	38.7% (R5)	50%
イ「農ある暮らし」で好循環をつくる					
基本的方向 市内に存在する遊休農地・低未利用農地を、農に関心を持つ人や障がい者・高齢者等、多くの市民が農に親しみ、農と触れ合いながら、役割や生きがいづくりにつなげます。また、里山の保全・活用、地産地消、観光誘客など、「農」を中心にした様々な活動を結びつけることで、新たな仕事や雇用を生む「農」を中心とした地域の好循環をつくります。					
事業名 6 農福連携事業		担当課 福祉課			
事業の概要 農業を活用した障がいのある人の雇用機会の拡大や、人手不足による耕作放棄地の有効活用のため、農福連携に取り組めます。					
指標 農作業に携わった障がいのある人の人数【単年】		目標値の達成状況			
基準値 (H29) 28 人		実績値 (R2) 38 人		目標値 (R6) 31 人	
R2 ・ながふく障がい者プランを策定し、農地の有効活用や農業従事者への啓発等について、計画に位置付けた。		R3 ・令和元年度に実施したアンケートで農福連携に興味があると回答した農業者に個別に連絡を行い、障がい事業所のマッチングに努めた結果、昨年度実績の38人から53人まで増加した。		R4 ・農福連携を行う事業所への研修等の情報提供や取組状況の情報収集を行った。農福連携に興味があるという事業者からの相談対応も行った。	
これまでの取組内容		R5 ・農福連携を行う事業所への研修等の情報提供や取組状況の情報収集を行った。農福連携に興味があるという事業者からの相談対応も行った。		R6 (上半期まで) ・農福連携を行う事業所への研修等の情報提供や取組状況の情報収集を行った。	

事業評価シート

基本目標		数値目標					
		指標名	基準値	実績値	目標値 (R6)		
1	誰もが活躍できる役割・しごとをつくる 市民一人ひとりが、「役割」と「居場所」を持ち、誰もが「必要とされている」ことが実感できる幸福度の高いまちを目指し、地域で活躍できる体制や仕組みづくりを推進します。	地域で「たつせがある」と思う人の割合	33.4% (R1)	38.7% (R5)	50%		
イ「農ある暮らし」で好循環をつくる							
基本的方向 市内に存在する遊休農地・低未利用農地を、農に関心を持つ人や障がい者・高齢者等、多くの市民が農に親しみ、農と触れ合いながら、役割や生きがいづくりにつなげます。また、里山の保全・活用、地産地消、観光誘客など、「農」の持つ多様な機能を活かし、「農」を中心に様々な活動を結びつけることで、新たな仕事や雇用を生む「農」を中心とした地域の好循環をつくります。							
具体的な事業							
事業名	7		あぐりん村再整備事業		みどりの推進課		
施策・事業の概要	あぐりん村(田園バレー交流施設)の新たな魅力を創出するため、売り場の拡大や充実等の再整備を行います。						
指標	あぐりん村再整備施設数【単年】						
これまでの取組内容	基準値 (H30)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	目標値の達成状況
	1 施設	1 施設				1 施設	100.0% ◎
	R2	R3	R4	R5	R6(上半期まで)		
・増築棟新築が完了した。							

事業評価シート

基本目標		数値目標						
		指標名	基準値	実績値	目標値(R6)			
1	誰もが活躍できる役割・しごとをつくる 市民一人ひとりが、「役割」と「居場所」を持ち、誰もが「必要とされている」ことが実感できる幸福度の高いまちを目指し、地域で活躍できる体制や仕組みづくりを推進します。	地域で「たつせがある」と思う人の割合	33.4% (R1)	38.7% (R5)	50%			
ウ 民間活力をまちづくりに活かす								
基本的方向		市内に新たなビジネスや雇用を創出し、地域経済の活性化につなげるため、創業希望者を掘り起こし、起業しやすい環境を整備します。また、民間企業と連携することで、地域課題の解決につなげる仕組みづくりを進めます。						
具体的な施策								
事業名	8	住民起業支援事業		担当課	観光商工課			
事業の概要	地域の課題を市民が主体となって解決するため、ビジネスの手法を活用し、仕事として報酬を得ながら事業を持続的に継続する「コミュニティビジネス」の起業に必要な知識を学ぶ講座を行います。							
指標	起業者数【累計】							
	基準値(H30)	実績値(R2)	実績値(R3)	実績値(R4)	実績値(R5)	目標値(R6)	目標値の達成状況	
	7人	8人			10人		◎…実績値(R5)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(R5) △…実績値(R5)<基準値	
これまでの取組内容	R2		R3		R4		R5	R6(上半期まで)
	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、起業を考える人が少ないと想定し、オンラインによるタイムマネジメントセミナーを実施した。 令和3年度から実施主体が商工会に移管されたため、市主催の事業としては完了 							

事業評価シート

基本目標		数値目標						
指標名	指標値	実績値	目標値 (R6)					
1 誰もが活躍できる役割・しごとをつくる 市民一人ひとりが、「役割」と「居場所」を持ち、誰もが「必要とされている」ことが実感できる幸福度の高いまちを目指し、地域で活躍できる体制や仕組みづくりを推進します。	地域で「たつせがある」と思う人の割合	38.7% (R5)	33.4% (R1)	50%				
ウ 民間活力をまちづくりに活かす								
市内に新たなビジネスや雇用を創出し、地域経済の活性化につなげるため、創業希望者を掘り起こし、起業しやすい環境を整備します。また、民間企業と連携することで、地域課題の解決につなげる仕組みづくりを進めます。								
具体的な事業								
事業名	9	女性活躍推進事業	担当課	観光商工課				
事業の概要	女性が活躍でき、男女がともに仕事と家庭の両立した生活を送ることができる環境づくりのため、理解促進・啓発事業を行います。							
指標	女性活躍推進に係る出前講座開催回数【単年】							
これまでの取組内容	基準値 (H30)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	目標値の達成状況	
	1 回	1 回	3 回	2 回	2 回	3 回	66.7%	◎…実績値(R5)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(R5) △…実績値(R5)<基準値
	R2	R3	R4	R5	R6(上半期まで)			
	<ul style="list-style-type: none"> 北小学校5年生を対象に出前講座を実施した。 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、各クラス(5クラス)ごとに実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> 育児などで離職し再就職を目指す女性の対象に、マザーズセミナー、ママたちのワークショップ、再就職セミナーを開催した。 各講座では、仕事探しについて知るセミナーや再就職に向けた脳の共有、自身の将来のキャリアを考えるワークなどをを行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 育児などで離職し再就職を目指す女性を対象に、マザーズパソコン再就職セミナー、職場復帰再就職準備セミナーそれぞれ1回実施した。 各講座では、職務経歴書及び履歴書の作成方法や仕事や家事、育児に追われる中で自分の時間の作り方を考えるワークなどをを行った。 	<ul style="list-style-type: none"> マザーズパソコン再就職セミナー1回、ママたちの職場復帰・再就職セミナー1回を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 愛知学院大学総合政策学部の学生に対し、「子育てと男女共同参画」と題して、出前講座を実施した。 ママ・ジョブ・あいち(県)の出張相談を1回行った。 			

事業評価シート

数値目標		指標名	基準値	実績値	目標値 (R6)		
1	誰もが活躍できる役割・しごとをつくる	市民一人ひとりが、「役割」と「居場所」を持ち、誰もが「必要とされている」ことが実感できる幸福度の高いまちを目指し、地域で活躍できる体制や仕組みづくりを推進します。	33.4% (R1)	38.7% (R5)	50%		
ウ 民間活力をまちづくりに活かす							
市内に新たなビジネスや雇用を創出し、地域経済の活性化につなげるため、創業希望者を掘り起こし、起業しやすい環境を整備します。また、民間企業と連携することで、地域課題の解決につなげる仕組みづくりを進めます。							
具体的な事業							
事業名	10		市民・民間・行政のプラットフォーム形成事業		企画政策課		
事業の概要	市民、民間企業、行政で今後の連携のきっかけになるようなネットワークづくりを推進し、行政にはない市民や民間事業者の知見や活力、資源をまちづくりに生かし地域課題を解決する公民連携に取り組みます。						
指標	市民・民間・行政のプラットフォームで取り組み地域課題数【累計】						
これまでの取組内容	基準値 (H30)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	目標値の達成状況
	0	0	0	0	0	1	◎…実績値(R5)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(R5) △…実績値(R5)<基準値
	R2	R3	R4	R5	R6(上半期まで)		
	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの影響により、市民や民間企業との対話が困難であり、ネットワークづくりの推進の取組は停滞しているが、令和2年9月には大塚製薬株式会社と「健康づくり」災害時における協力」に関する協定を締結した。 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、市民や民間企業との対話が困難であり、ネットワークづくりの推進の取組は停滞しているが、令和4年3月には中北薬品株式会社と健康づくりの促進及び高齢者支援を目的に連携協力を図るため、包括連携協定を締結した。 	<ul style="list-style-type: none"> 包括連携協定を結ぶ中北薬品㈱や㈱スギ薬局と連携し、イベントの協力や商品の提供等を実施した。 イオンモール長久手と会場提供、PRの協力、専門店へのイベント協力依頼等で連携した。 令和4年10月に学術の振興、産業の発展及び活力ある個性豊かな地域づくりを目的とし、国立大学法人東京大学先端科学技術研究センターと包括連携協定を締結した。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年7月に日本郵便株式会社と包括連携協定を締結した。 令和5年11月に株式会社ヤクルト東海及び愛知中央ヤクルト販売株式会社と包括連携協定を締結した。 令和6年3月に、包括連携協定を結ぶ国立大学法人東京大学先端科学技術研究センターの先生を招き、「ちがうことがいい」をテーマに、講演会やワークショップを開催した。 	<ul style="list-style-type: none"> 市民、民間、行政が立場を超えて出会う、対話を通して、それぞれの知見やアイデアを交換し学び合う「2モテラスミートアップ」を7月から毎月1回開催した。 4月に設立した一般社団法人エコシステム社会機構(ESA)に行政会員として加入し、加入団体と地域課題の共有を行った。 		

事業評価シート

数値目標		指標名	基準値	実績値	目標値 (R6)			
2	子どもを通して家族と地域の輪が広がるまちをつくる	保育サービスや教育環境の充実を進めるとともに、身近な地域で支え合う多様な視点に立った子育てしやすいまちづくりを進めます。	1.55 (H24)	1.64 (R4)	1.6			
		安心して子どもを生み、育てることができるまちだと思う人の割合	58.8% (R1)	71.3% (R5)	65%			
ア 子育てしやすい環境の整備								
<p>基本的方向</p> <p>子どもを生み育てようとする親や子育てを行っている親が、不安や孤立感、負担感を乗り越えられるよう、多様な状況に対応できる子育て支援を実施します。</p>								
具体的な事業								
事業名	11	子ども預かり事業	担当課	子ども家庭課				
事業の概要	保護者の就労形態や生活スタイルが多様化するなか、子育てでできる環境を整備するため、子ども預かり事業を実施します。							
指標	子ども預かり事業延べ利用者数【単年】							
これまでの取組内容	基準値 (H30)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	目標値の達成状況	
	— 人	696 人	1591 人	1703 人	1603 人	1200 人	133.6% ◎	◎…実績値(R5)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(R5) △…実績値(R5)<基準値
	R2	R3		R4		R5		R6 (上半期まで)
	<ul style="list-style-type: none"> 子育て中の保護者を対象に医療機関・健診の受診や短時間の就労及び買い物等の間、育児から離れる時間を確保することを目的に高齢者生きがいセンター1階作業室を改修し、「子ども預かり室」をリニューアルし、「子ども預かり室」を市の子育て支援センター事業として、令和2年10月開始。 	<ul style="list-style-type: none"> 子育て中の保護者を対象に医療機関・健診の受診や短時間の就労及び買い物等の間、育児から離れる時間を確保することを目的とし、子どもの預かりを行った。 						

事業評価シート

数値目標		指標名	基準値	実績値	目標値 (R6)		
2	子どもを通して家族と地域の輪が広がるまちをつくる	合計特殊出生率	1.55 (H24)	1.64 (R4)	1.6		
	保育サービスや教育環境の充実を進めるとともに、身近な地域で支え合う多様な視点に立った子育てしやすいまちづくりを進めます。	安心して子どもを生み、育てることができるまちだと思う人の割合	58.8% (R1)	71.3% (R5)	65%		
ア 子育てしやすい環境の整備							
<p>基本的方向</p> <p>子どもを生み育てようとする親や子育てを行っている親が、不安や孤立感、負担感を乗り越えられるよう、多様な状況に対応できる子育て支援を実施します。</p>							
具体的な事業							
事業名	12	女性活躍推進事業(再掲)		担当課	観光商工課		
事業の概要	女性が活躍でき、男女がともに仕事と家庭の両立した生活を送ることができる環境づくりのため、理解促進・啓発事業を行います。						
指標	女性活躍推進に係る出前講座開催回数【単年】						
これまでの取組内容	基準値 (H30)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	目標値の達成状況
	1 回	1 回	3 回	2 回	2 回	3 回	66.7% △
	R2	R3	R4	R5	R6(上半期まで)		
	<ul style="list-style-type: none"> 北小学校5年生を対象に出前講座を実施した。 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、各クラス(5クラス)ごとに実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> 育児などで離職し再就職を目指す女性のワークショッップ、再就職セミナーをそれぞれ1回実施した。 各講座では、仕事探しについて知るセミナーや再就職に向けた脳の共有、自身の将来のキャリアを考えるワークなどをを行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 育児などで離職し再就職を目指す女性を対象に、マザーズパソコン再就職セミナー、職場復帰再就職準備セミナーそれぞれ1回実施した。 各講座では、職務経歴書及び履歴書の作成方法や仕事や家事、育児に追われる中で自分の時間の作り方を考えるワークなどをを行った。 	<ul style="list-style-type: none"> マザーズパソコン再就職セミナー1回、ママたちの職場復帰・再就職セミナー1回を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 愛知学院大学総合政策学部の子生に対して、「子育てと男女共同参画」と題して、出前講座を実施した。 ママ・ジョブ・あいち(県)の出張相談を1回行った。 		

事業評価シート

基本目標		数値目標						
		指標名	基準値	実績値	目標値 (R6)			
2	子どもを通して家族と地域の輪が広がるまちをつくる	合計特殊出生率	1.55 (H24)	1.64 (R4)	1.6			
	保育サービスや教育環境の充実を進めるとともに、身近な地域で支え合い多様な視点に立った子育てしやすいまちづくりを進めます。	安心して子どもを生み、育てることができるまちだと思ふ人の割合	58.8% (R1)	71.3% (R5)	65%			
ア 子育てしやすい環境の整備								
基本的方向		子どもを生み育てようとする親や子育てを行っている親が、不安や孤立感、負担感を乗り越えられるよう、多様な状況に対応できる子育て支援を実施します。						
具体的な事業								
事業名	13	公立保育園ICT化推進事業		担当課	子ども未来課			
事業の概要	保護者の利便性向上や保育士の負担軽減を目的に、連絡帳、行事予定やお便りの配信等の様々なコミュニケーションを電子化する等、保育園のICT化推進のためのシステムを導入します。							
指標	システムの導入							
これまでの取組内容	基準値 (R5)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R5)	目標値 (R5)	目標値の達成状況
	-	-	-	-	導入	-	導入	◎ 100.0%
	R2	R3		R4		R5		R6 (上半期まで)
								(R5事業開始) ・公営保育園6園について、保育園ICTシステムを導入し、WiFi整備工事を行い、各クラスに1台タブレットを配置した。

事業評価シート

数値目標		指標名	基準値	実績値	目標値 (R6)
2	子どもを通して家族と地域の輪が広がるまちをつくる	合計特殊出生率	1.55 (H24)	1.64 (R4)	1.6
	保育サービスや教育環境の充実を進めるとともに、身近な地域で支え合い多様な視点に立った子育てしやすいまちづくりを進めます。	安心して子どもを生み、育てることができるまちだと思う人の割合	58.8% (R1)	71.3% (R5)	65%
ア 子育てしやすい環境の整備					
<p>基本的方向</p> <p>子どもを生み育てようとする親や子育てを行っている親が、不安や孤立感、負担感を乗り越えられるよう、多様な状況に対応できる子育て支援を実施します。</p>					
具体的な事業					
事業名	14	公園施設等改修事業		担当課	みどりの推進課
事業の概要	都市公園や児童遊園等の経年劣化した遊具、設備などの施設修繕や更新等を行います。				
指標	遊具等の施設取替え件数【単年】				
	基準値 (R5)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)
	— 件	件	件	件	件
	R2	R3	R4	R5	R6 (上半期まで)
これまでの取組内容	<p>令和6年4月の寄附を受けて、はなみずき広場の噴水のポンプ更新を実施する方針となった。第3回定例会の補正予算に計上し、可決された。</p>				

事業評価シート

数値目標		指標名	基準値	実績値	目標値 (R6)		
		2	子どもを通して家族と地域の輪が広がるまちをつくる 保育サービスや教育環境の充実を進めるとともに、身近な地域で支え合い多様な視点に立った子育てしやすいまちづくりを進めます。	合計特殊出生率 安心して子どもを生み、育てることができるまちだと思う人の割合	1.55 (H24) 58.8% (R1)	1.64 (R4) 71.3% (R5)	1.6 65%
ア 子育てしやすい環境の整備							
基本的方向 子どもを生み育てようとする親や子育てを行っている親が、不安や孤立感、負担感を乗り越えられるよう、多様な状況に対応できる子育て支援を実施します。							
具体的な事業							
事業名	15	子ども読書環境充実事業		担当課	中央図書館		
事業の概要 子どもの読書活動の推進を目的に、保育園や児童館、地域共生ステーション等に本の貸出しを行っており、子どもの身近にある読書環境の整備・充実に努めます							
指標 児童図書 の 購入数【単年】							
指標	基準値 (R6)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	目標値の達成状況
	— 冊	冊	冊	冊	冊	150 冊	— ◎…実績値(R5)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(R5) △…実績値(R5)<基準値
R2		R3		R4		R5	
R6 (上半期まで)							
これまでの取組内容						中央図書館連携事業用の児童書を購入するため、選書を行った。	

事業評価シート

数値目標		指標名	基準値	実績値	目標値 (R6)					
2	子どもを通して家族と地域の輪が広がるま ちをつくる	合計特殊出生率	1.55 (H24)	1.64 (R4)	1.6					
	保育サービスや教育環境の充実を進めるとともに、身近な地域で支え合う多様な視点に立った子育てしやすいまちづくりを進めます。	安心して子どもを生み、育てることができるまちだと思う人の割合	58.8% (R1)	71.3% (R5)	65%					
イ 地域で支え合う子育て支援										
基本的方向										
核家族化の進展や地域のつながりの希薄化により、高齢者や近隣の住民等から子育てに対する助言や支援、協力を得ることが困難な状況となっている中、かつて地域で担っていた役割を取り戻し、お互いに支え合うことで、一丸となって子育てを支援する環境づくりに努めます。										
具体的な事業										
事業名	16	保育園児童館等地域交流事業		担当課	子ども未来課					
事業の概要	若者から高齢者までの幅広い世代の地域住民が保育園や児童館等の環境整備や行事にボランティアとして関わること、子どもたちとの交流を推進します。									
保育園児童館等地域交流事業登録者数【単年】										
指標	基準値 (H29)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	目標値の達成状況			
	110 人	121 人	127 人	131 人	127 人	160 人	79.4%	◎…実績値(R5)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(R5) △…実績値(R5)<基準値		
これまでの取組内容	R2		R3		R4		R5		R6(上半期まで)	
	<ul style="list-style-type: none"> 保育園のおさんぽの付き添いや、保育用品の作成など延べ1,141人が参加した。 清掃や草取りなどの環境整備、行事や遊びのサポートなど延べ21人が参加した。 		<ul style="list-style-type: none"> 保育園のおさんぽの付き添いや、保育用品の作成などに延べ535人が参加した。 児童の遊び相手、低木剪定などの環境整備、行事のサポート、イベントの講師などに延べ151人が参加した。 		<ul style="list-style-type: none"> 保育園のおさんぽの付き添いや、保育用品の作成などに延べ768人が参加した。 児童の遊び相手、低木剪定などの環境整備、行事のサポート、イベントの講師などに延べ374人が参加した。 		<ul style="list-style-type: none"> 保育園のおさんぽの付き添いや、保育用品の作成など延べ622人が参加した。 児童の遊び相手、低木剪定などの環境整備、行事のサポート、イベントの講師などに延べ670人が参加した。 		<ul style="list-style-type: none"> 保育園のおさんぽの付き添いや、保育用品の作成など延べ218人が参加した。 児童の遊び相手、低木剪定などの環境整備、行事のサポート、イベントの講師などに延べ309人が参加した。 	

事業評価シート

数値目標		指標名	基準値	実績値	目標値 (R6)				
2	子どもを通して家族と地域の輪が広がるま ちをつくる	保育サービスマチや教育環境の充実を進めるとともに、身近な地域で支え合う多様な視点に立った子育てしやすいまちづくりを進めます。	1.55 (H24)	1.64 (R4)	1.6				
		安心して子どもを生み、育てることができるまちだと思う人の割合	58.8% (R1)	71.3% (R5)	65%				
イ 地域で支え合う子育て支援									
核家族化の進展や地域のつながりの希薄化により、高齢者や近隣の住民等から子育てに対する助言や支援、協力を得ることが困難な状況となっている中、かつて地域で担っていた役割を取り戻し、お互いに支え合うことで、一丸となって子育てを支援する環境づくりに努めます。									
具体的な事業									
事業名	17	子どもチャレンジ事業							
事業の概要	子どもが抱いた「夢」や「学習」等に対して、子ども自ら課題を見つけ、達成する過程で主体性を育成する取組を行います。								
指標	子どもチャレンジ事業取組人数【単年】								
	基準値 (H30)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	目標値の達成状況		
	— 人	未実施 人	未実施 人	4 人	5 人	20 人	25.0%	○	◎…実績値(R5)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(R5) △…実績値(R5)<基準値
	R2		R3		R4		R5		R6 (上半期まで)
これまでの取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により、事業中止。 		<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により、事業を中止した。 		<ul style="list-style-type: none"> ・サポーター6人参加 ・チャレンジヤーがそれぞれやりたいことに挑戦し、中間報告会、完了報告会で発表した。 		<ul style="list-style-type: none"> ・サポーター8人参加 ・チャレンジヤーがそれぞれやりたいことに挑戦し、中間報告会、完了報告会で発表した。 		—

事業評価シート

数値目標		指標名	基準値	実績値	目標値 (R6)			
3	地域のつながりを構築し、元気に安心して暮らせるまちをつくる	市民が自ら地域の課題を解決する力を身につけ、さらにはコミュニティの活性化を図ることにより、市民同士の生活支援につながる取組を進めます。また、市民が元気に暮らし続けられるよう、高齢者の生きがいづくりや外出の促進等に取組みます。	18.9% (R1)	12.6% (R5)	35%			
	健康寿命	男性80.2歳 女性85.0歳 (H27)	男性82.8歳 女性86.2歳 (R2)		延伸			
ア 市民が支え合うコミュニティをつくる								
<p>基本的方向</p> <p>行政では対応できない地域の問題解決や、緊急時にお互いを助け合える安心安全なまちづくりには、コミュニティの役割が重要となっています。地域の中で市民同士が協力してコミュニティづくりを促進するため、地域の特性を活かした小学校区単位の小さな自治の実現と市民主体の地域づくり活動を進める新しいコミュニティの形を構築するとともに、防災・多文化共生等の課題に対応したコミュニティづくりも進めています。</p>								
具体的な事業								
事業名	18	まちづくり協議会設立運営 支援事業		地域共生推進課				
事業の概要	自治会をはじめ、子ども会やシニアクラブ、企業、機能別のNPO、各種活動団体等の団体をネットワーク化したまちづくり協議会を北小学校区に設立し、設立準備会を南小学校区に設立することを目指します。また、長久手小学校区、東小学校区についても、まちづくり協議会設立に向けての支援を行います。							
指標	まちづくり協議会設置数【累計】							
これまでの取組内容	基準値 (H30)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	目標値の達成状況	
	2 団体	2 団体	2 団体	2 団体	2 団体	3 団体	66.7% ○	
	R2		R3		R4		R5	R6(上半期まで)
	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、西小学校区及び市が洞小学校区での運営会議は中止した。 特別定額給付金(新型コロナウイルス感染症緊急経済対策)の申請を促すため、西小学校区では、チラシの全戸ポストインクを行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 北小学校区まちづくり協議会設立に向け、4部会(防災、支え合い・交流、子育て、みどり・自然)を設置した。 地域共生ステーションでは来訪された方へまちづくりに関する情報発信を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 北小学校区まちづくり協議会設置に向けた事務局の設置についての打合せを進めた。 南小学校区地域共生ステーションを利用する団体等による「南を考える会」を開催した。 	<ul style="list-style-type: none"> 北小学校区まちづくり協議会設立に向けた事務局の設置についての打合せを進めた。 南小学校区では、協議会の設立までには至らなかったものの、交流会の実施、広報紙の作成により、地域住民に対してまちづくり協議会の設立に向けて動いていることを周知することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 西、市が洞小学校区では、まちづくり協議会がさまざまな主体と連携した事業を実施することができた。 北小学校区では、協議会の設立には至らなかったものの、交流会の実施、広報紙の作成により、地域住民に対してまちづくり協議会の設立に向けて動いていることを周知することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年9月29日に総会が開催され、北小学校区まちづくり協議会が設立された。 南小学校区まちづくり協議会設立準備会が地域の有志により立ち上がり、月に1回の会議を実施している。 		

事業評価シート

数値目標				
指標名	基準値	実績値	目標値 (R6)	
3	地域活動や行事にスタッフとして参加したことがある人の割合	18.9% (R1)	12.6% (R5)	35%
	健康寿命	男性80.2歳 女性85.0歳 (H27)	男性82.8歳 女性86.2歳 (R2)	延伸
ア 市民が支え合うコミュニティをつくる				
基本的方向	行政では対応できない地域の問題解決や、緊急時にお互いを助け合える安心安全なまちづくりには、コミュニティの役割が重要となっています。地域の中で市民同士が協力してコミュニティづくりを促進するため、地域の特性を活かした小学校区単位の小さな自治の実現と市民主体の地域づくり活動を進める新しいコミュニティの形を構築するとともに、防災・多文化共生等の課題に対応したコミュニティづくりも進めています。			
事業名	19 多文化共生社会事業			
事業の概要	外国人市民のニーズや国際情勢、本市における多文化共生の実態を把握し、外国人市民が地域の一員として活躍・生活することができるよう、多文化共生の地域づくりや国際交流意識の醸成に取り組みます。			
指標	多文化共生促進事業実施回数【単年】			
これまでの取組内容	基準値 (H30)	実績値 (R2)	目標値 (R6)	
	— 回	0 回	7 回	
	R2	R3	R4	
	令和3年2月に多文化共生推進プラン策定を策定した。策定過程では、策定委員会(3回開催、延べ28人出席)及びあいち多文化共生タウンミーティングinながくて(ワークショップ、計41人参加)を開催した。	・長久手市多文化共生推進会議(有識者会議、2回開催、のべ20人出席)、長久手市多文化共生推進連絡会議(市内会議、2回開催、のべ24人出席)、関係課連携事業(マイナランバー説明会、外国人子育て座談会)、学校への日本語学習サポートターナー派遣事業を実施した。	・長久手市多文化共生推進会議(有識者会議、2回開催、のべ17人出席)、長久手市多文化共生推進連絡会議(市内会議、2回開催、のべ20人出席)、学校への日本語学習サポートターナー派遣事業、リモテラス公益施設を会場とした「NIAつどいの広場」や「防災サバイバルフェス」を実施した。	
	R5	R6(上半期まで)		
	令和6年3月に第2次長久手市多文化共生推進プランを策定した。策定過程では、アンケート調査(回収数:日本人319/1,000件、外国人144/903件)及び、策定委員会(3回、延べ25人出席)、多文化共生ワークショップ(関係者含め計23人参加)を開催した。また、長久手市多文化共生推進連絡会議(市内会議、1回開催、10名参加)、学校への日本語教育支援事業を教育委員会から国際交流協会への委託事業として実施した。	・令和6年3月に第2次長久手市多文化共生推進プランを策定した。策定過程では、アンケート調査(回収数:日本人319/1,000件、外国人144/903件)及び、策定委員会(3回、延べ25人出席)、多文化共生ワークショップ(関係者含め計23人参加)を開催した。また、長久手市多文化共生推進連絡会議(市内会議、1回開催、10名参加)、学校への日本語教育支援事業を教育委員会から国際交流協会への委託事業として実施した。	・長久手市多文化共生推進会議(有識者会議10/3(水)5人出席)、学校への日本語教育支援事業を教育委員会から国際交流協会への委託事業として実施。 ・生活の場面で使用する日本語の習得支援及び相談先(観光商工課及び国際交流協会の周知として、防災サバイバルフェスを実施したり、愛知淑徳大学の留学生に対して説明会を実施した。	
事業名	19 多文化共生社会事業			
事業の概要	外国人市民のニーズや国際情勢、本市における多文化共生の実態を把握し、外国人市民が地域の一員として活躍・生活することができるよう、多文化共生の地域づくりや国際交流意識の醸成に取り組みます。			
指標	多文化共生促進事業実施回数【単年】			
これまでの取組内容	基準値 (H30)	実績値 (R2)	目標値 (R6)	
	— 回	0 回	7 回	
	R2	R3	R4	
	令和3年2月に多文化共生推進プラン策定を策定した。策定過程では、策定委員会(3回開催、延べ28人出席)及びあいち多文化共生タウンミーティングinながくて(ワークショップ、計41人参加)を開催した。	・長久手市多文化共生推進会議(有識者会議、2回開催、のべ20人出席)、長久手市多文化共生推進連絡会議(市内会議、2回開催、のべ24人出席)、関係課連携事業(マイナランバー説明会、外国人子育て座談会)、学校への日本語学習サポートターナー派遣事業を実施した。	・長久手市多文化共生推進会議(有識者会議、2回開催、のべ17人出席)、長久手市多文化共生推進連絡会議(市内会議、2回開催、のべ20人出席)、学校への日本語学習サポートターナー派遣事業、リモテラス公益施設を会場とした「NIAつどいの広場」や「防災サバイバルフェス」を実施した。	
	R5	R6(上半期まで)		
	令和6年3月に第2次長久手市多文化共生推進プランを策定した。策定過程では、アンケート調査(回収数:日本人319/1,000件、外国人144/903件)及び、策定委員会(3回、延べ25人出席)、多文化共生ワークショップ(関係者含め計23人参加)を開催した。また、長久手市多文化共生推進連絡会議(市内会議、1回開催、10名参加)、学校への日本語教育支援事業を教育委員会から国際交流協会への委託事業として実施した。	・令和6年3月に第2次長久手市多文化共生推進プランを策定した。策定過程では、アンケート調査(回収数:日本人319/1,000件、外国人144/903件)及び、策定委員会(3回、延べ25人出席)、多文化共生ワークショップ(関係者含め計23人参加)を開催した。また、長久手市多文化共生推進連絡会議(市内会議、1回開催、10名参加)、学校への日本語教育支援事業を教育委員会から国際交流協会への委託事業として実施した。	・長久手市多文化共生推進会議(有識者会議10/3(水)5人出席)、学校への日本語教育支援事業を教育委員会から国際交流協会への委託事業として実施。 ・生活の場面で使用する日本語の習得支援及び相談先(観光商工課及び国際交流協会の周知として、防災サバイバルフェスを実施したり、愛知淑徳大学の留学生に対して説明会を実施した。	

事業評価シート

数値目標		指標名	基準値	実績値	目標値 (R6)
3	地域のつながりを構築し、元気に安心して暮らせるまちをつくる	地域活動や行事にスタッフとして参加したことがある人の割合	18.9% (R1)	12.6% (R5)	35%
	健康寿命	男性82.8歳 女性86.2歳	男性80.2歳 女性85.0歳 (H27)	男性82.8歳 女性86.2歳 (R2)	延伸
ア 市民が支え合うコミュニティをつくる					
基本的方向	行政では対応できない地域の問題解決や、緊急時にお互いを助け合える安心安全なまちづくりには、コミュニティの役割が重要となっています。地域の中で市民同士が協力してコミュニティづくりを促進するため、地域の特性を活かした小学校区単位の小さな自治の実現と市民主体の地域づくり活動を進める新しいコミュニティの形を構築するとともに、防災・多文化共生等の課題に対応したコミュニティづくりも進めていきます。				
具体的な事業					
事業名	20		国際交流協会 支援事業		観光商工課
事業の概要	多文化共生の地域づくりや国際理解・交流の促進に取り組むため、長久手市国際交流協会への支援と連携を行います。				
指標	国際交流協会が実施する多文化共生推進事業への参加者数【単年】				
	基準値 (H29)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R6)
	2850 人	967 人	4145 人	6198 人	3000 人
これまでの取組内容	R2		R3		R4
	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、オンラインを活用したイベントや日本語教室を開催した。 リニモテラス実証実験ビニャータで交流、自宅と世界がつながるオンラインチャレンジ!!、協会PRチラシ作成、協会ホームページリニューアル、日本語教室(木曜日・土曜日 各月3～4回)、英語絵本読み聞かせ等を実施した。 		<ul style="list-style-type: none"> 多文化共生推進事業として、日本語教室(木曜日・土曜日、月3～4回)、こどもにほんご(日曜日、月3～4回)、NIA集いの広場(毎週土曜日)等を実施した。 リニモテラス公益施設及び長久手中央二号公園を会場とし、国籍問わず防災体験しながら学ぶ「防災サバイバルフェスティバル」を開催した。 		<ul style="list-style-type: none"> 多文化共生推進事業として、日本語教室(木曜日・土曜日、月3～4回)、こどもにほんご(日曜日、月3～4回)、NIA集いの広場(毎週土曜日)等を実施した。 リニモテラス公益施設及び長久手中央二号公園を会場とし、国籍問わず防災体験しながら学ぶ「防災サバイバルフェスティバル」を開催した。
	R5		R6(上半期まで)		
	<ul style="list-style-type: none"> ワーテルロー市について広く市民へ周知し、姉妹都市交流を深める事業として「ワーテルローフレンドフェスティバル」を開催し、約1,400人が来場した。 日本語教育や多文化共生推進の機会として、国際交流フェスティバル、日本語教室(木曜日・土曜日、月3～4回)、日本語ボランティア講座、防災サバイバルフェスティバル、留学生交流会、日本語教育支援、外国人相談、英語日本読み聞かせ、ホームステイ、HP運営、情報誌発行等を行った。 		<ul style="list-style-type: none"> ワーテルロー市へ訪問団を派遣した。 日本語教育や多文化共生推進の機会として、国際交流フェスティバル、日本語教室(木曜日・土曜日、月3～4回)、日本語ボランティア講座、防災サバイバルフェスティバル、留学生交流会、日本語教育支援、外国人相談、英語日本読み聞かせ、ホームステイ、HP運営、情報誌発行等を行った。 		<ul style="list-style-type: none"> 姉妹都市交流事業として8月にワーテルロー市へ訪問団を派遣した。 日本語教育や多文化共生推進の機会として、国際交流フェスティバル、日本語教室(木曜日・土曜日、月3～4回)、日本語ボランティア講座、防災サバイバルフェスティバル、留学生交流会、日本語教育支援、外国人相談、英語日本読み聞かせ、ホームステイ、HP運営、情報誌発行等を行った。

事業評価シート

数値目標		指標名	基準値	実績値	目標値 (R6)			
3	地域のつながりを構築し、元気に安心して暮らせるまちをつくる	地域活動や行事にスタッフとして参加したことがある人の割合	18.9% (R1)	12.6% (R5)	35%			
	市民が自ら地域の課題を解決する力を身につけ、さらにはコミュニティの活性化を図ることにより、市民同士の生活支援につながる取組を進めます。また、市民が元気に暮らし続けられるよう、高齢者の生きがいづくりや外出の促進等に取組みます。	健康寿命	男性80.2歳 女性85.0歳 (H27)	男性82.8歳 女性86.2歳 (R2)	延伸			
ア 市民が支え合うコミュニティをつくる								
<p>基本的方向</p> <p>行政では対応できない地域の問題解決や、緊急時にお互いを助け合える安心安全なまちづくりには、コミュニティの役割が重要となっています。地域の中で市民同士が協力してコミュニティづくりを進めるため、地域の特性を活かした小学校区単位の小さな自治の実現と市民主体の地域づくりの活動を進める新しいコミュニティの形を構築するとともに、防災・多文化共生等の課題に対応したコミュニティづくりも進めていきます。</p>								
具体的な事業								
事業名	21	防災士育成事業		担当課	安心安全課			
事業の概要	地域防災を担う人材育成のため、防災士資格取得費用の助成を行うことで資格取得を促進します。							
指標	防災士資格取得の助成件数【単年】							
	基準値 (H30)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	目標値の達成状況	
	3 件	3 件	1 件	1 件	5 件	15 件	33.3% ○	
	R2		R3		R4		R5	R6(上半期まで)
これまでの取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 市広報紙、市ホームページ及びチラシ等による制度の周知を行い、防災士助成を3人に実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> 市広報紙、市ホームページ及びチラシの窓口配布による制度の周知を行い、防災士助成を1人に実施した。 長久手市在住の防災士の交流や、交流に伴う地域の防災活動の活性化をめざし、「ながくて防災士カフェ」を開催した。 	<ul style="list-style-type: none"> 市広報紙、市ホームページ及びチラシの窓口配布による制度の周知を行い、防災士助成を1人に実施した。 新型コロナウイルス感染症の影響もあり、助成人数が1人に留まった。 	<ul style="list-style-type: none"> 市広報紙、市ホームページ及びチラシの窓口配布による制度の周知を行い、防災士助成を5人に実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> 市広報紙、市ホームページ及びチラシの窓口配布による制度の周知を行い、防災士助成を2人に実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> 市広報紙、市ホームページ及びチラシの窓口配布による制度の周知を行い、防災士助成を2人に実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> 市広報紙、市ホームページ及びチラシの窓口配布による制度の周知を行い、防災士助成を2人に実施した。 	

事業評価シート

数値目標		指標名	基準値	実績値	目標値 (R6)			
3	地域のつながりを構築し、元気に安心して暮らせるまちをつくる	地域活動や行事にスタッフとして参加したことがある人の割合	18.9% (R1)	12.6% (R5)	35%			
	市民が自ら地域の課題を解決する力を身につけ、さらにはコミュニティの活性化を図ることにより、市民同士の生活支援につながる取組を進めます。また、市民が元気に暮らし続けられるよう、高齢者の生きがいづくりや外出の促進等に取組みます。	健康寿命	男性80.2歳 女性85.0歳 (H27)	男性82.8歳 女性86.2歳 (R2)	延伸			
ア 市民が支え合うコミュニティをつくる								
<p>基本的方向</p> <p>行政では対応できない地域の問題解決や、緊急時にお互いを助け合える安心安全なまちづくりには、コミュニティの役割が重要となっています。地域の中で市民同士が協力してコミュニティづくりを促進するため、地域の特性を活かした小学校区単位の小さな自治の実現と市民主体の地域づくりの活動を進める新しいコミュニティの形を構築するとともに、防災・多文化共生等の課題に対応したコミュニティづくりも進めていきます。</p>								
具体的な事業								
事業名	22 自主防災活動支援事業		担当課	安心安全課				
事業の概要	地域の自主防災活動の活性化のため、自主防災組織が開催する防災講習会や防災資機材の貸与等の活動支援を行います。							
指標	自主防災倉庫設置数【累計】							
	基準値 (H30)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	目標値の達成状況	
	54 地区	57 地区	57 地区	57 地区	59 地区	59 地区	◎…実績値(R5)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(R5) △…実績値(R5)<基準値	
	R2		R3		R4		R5	R6(上半期まで)
これまでの取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 新たに設立した2地区の自主防災組織に対し、自主防災倉庫の設置及び資機材の貸与を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民の主催により実施される自主防災講習会について、コロナ禍においても消毒や3密回避など基本的な感染症対策を徹底して実施し、430人が参加した。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民の主催により実施される自主防災講習会について、コロナ禍においても消毒や3密回避など基本的な感染症対策を徹底して実施し、1,951人が参加した。 コロナ禍等により、活動が停滞する自主防災組織もあった。 	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に防災活動に取り組んだ2地区の自主防災組織に対し、自主防災倉庫の設置及び資機材の貸与を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民の主催により実施される自主防災講習会について、28回実施し、約500人が参加した。 			

事業評価シート

数値目標		指標名	基準値	実績値	目標値 (R6)
3	地域のつながりを構築し、元気に安心して暮らせるまちをつくる	地域活動や行事にスタッフとして参加したことがある人の割合	18.9% (R1)	12.6% (R5)	35%
	市民が自ら地域の課題を解決する力を身につけ、さらにはコミュニティの活性化を図ることにより、市民同士の生活支援につながる取組を進めます。また、市民が元気に暮らし続けられるよう、高齢者の生きがいづくりや外出の促進等に取組みます。	健康寿命	男性80.2歳 女性85.0歳 (H27)	男性82.8歳 女性86.2歳 (R2)	延伸
イ 市民の健康寿命を延ばす					
<p>基本的方向</p> <p>高齢者が元気に暮らし続けられるよう、健康増進や生きがいづくりを支援するとともに、公共交通の利便性を向上させることにより、外出を促進し、健康寿命の延伸を図ります。</p>					
具体的な事業					
事業名	23 公共交通ネットワーク構築事業		企画政策課		
事業の概要	長久手市地域公共交通会議を開催し、交通事業者、行政、市民が連携しながら、地域公共交通の確保・維持及び活性化を図り、地域にふさわしい公共交通の構築を行います。				
指標	市内公共交通の利用者数【単年】				
これまでの取組内容	基準値 (H29)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	目標値 (R6)
	5,194 千人	2,337 千人	3,912 千人	4,615 千人	5,455 千人
	R2		R3		R4
	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通の利用促進事業として、市民有志による「公共交通支援隊キッズイベントグループ」主催の公共交通交流会を下記内容にて2回実施し、38名の参加があった。 内容：リニモ車庫見学、公共交通ミニ講座対象：未就学児、小学生 令和3年4月1日よりN-バスのルートとダイヤが再編された。 		<ul style="list-style-type: none"> 公共交通支援隊キッズイベントグループが、令和4年8月に市内児童館6箇所で子ども向けイベントを開催した。合計222人の子どもが参加し、公共交通の啓発を行った。 N-バスの啓発として市役所庁舎内でカブセルティを設置し162個を販売した。 		<ul style="list-style-type: none"> 市民ワークショップを開催し、「地域公共交通計画」を策定した。 公共交通支援隊が令和5年11月に長久手県まつりにてN-バスラッシュを披露した。 また、令和6年3月には市内の公共交通機関を実際に利用する利用促進イベントを開催した。11名が参加し、新城市と長久手市を結ぶ高速乗合バス「山の彦号」やコミュニティバス「Sバス」に乗り、新城市内を巡った。
	R5		R6(上半期まで)		
	<ul style="list-style-type: none"> 95.3% 		<ul style="list-style-type: none"> ◎…実績値(R5)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(R5) △…実績値(R5)<基準値 		<ul style="list-style-type: none"> 令和6年9月に公共交通機関の認知拡大・利用促進のため、「のりものカード」を作成した。

事業評価シート

数値目標			
指標名	基準値	実績値	目標値 (R6)
4 地域の魅力を活かし、賑わい・活気・交流をつくる	約340万人 (H30)	約421万人 (R5)	約370万人
本市の観光資源を活かし、市民が快適に楽しく暮らし、自らが住む地域に誇りを持ち、市民と来訪者が心豊かに交流する居心地の良いまちづくりを進めます。	42.7% (R1)	36.5% (R5)	50%
<p>了 地域資源を活かした長久手の魅力とオリジナリティを創造・発信する</p> <p>基本的方向</p> <p>農や健康、福祉等のまちづくり活動によって生み出された地域資源を発掘し磨き上げ、歴史・自然・文化等の観光資源と相互に関連づけながら、本市の魅力とオリジナリティを高めていきます。</p>			
事業名	担当課	観光商工課	
24 観光交流協会支援事業			
事業の概要	長久手市観光交流協会が行う、観光PRやイベント実施、交流の場の創出、新たな地域資源の発掘等、長久手市ならではの魅力的な観光交流まちづくりの実現のために必要な事業を支援します。		
指標	観光交流協会新規事業の実施件数【累計】		
これまでの取組内容	基準値 (H30)	実績値 (R2)	実績値 (R3)
	0 件	3 件	7 件
	R2	R3	R4
	<ul style="list-style-type: none"> （一社）長久手市観光交流協会が主体となった新規事業として、観光交流センターを開所するとともに、藤が丘商店街振興組合との連携及びび市城内周遊観光商品開発の検討をした。 	<ul style="list-style-type: none"> （一社）長久手市観光交流協会が主体となった新たな観光ガイドブックの作成や新たなお土産品開発、令和3年6月に開館したリニモテラス公益施設内での観光案内所など事業を展開し、市の観光PRや交流などを行った。 	<ul style="list-style-type: none"> （一社）長久手市観光交流協会が主体となった新たな観光ガイドブックの作成や新たなお土産品開発、令和3年6月に開館したリニモテラスの事業から発展させるような事業（外国人向けお土産品パッケージ開発）を展開した。 ・モリコロパーク西口での観光案内所事業等新規事業を実施した。
	R5	R6 (上半期まで)	
	107.1%	14 件	15 件
	<ul style="list-style-type: none"> ・大河ドラマにて、小牧長久手の戦いが放映される時期と合わせて当該合戦をテーマに「どうするよま話」を郷土史研究会と連携して開催した。 ・観光のプロ業者と連携した観光振興のためのセミナー、会員交流を開催する等、市内の観光振興に関わる事業者の啓発活動・繋がりづくりを行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ジブリパークの開園及びNHK大河ドラマ「どうする家康」の放映がトピックとして上げられていたため、これを活用した事業（長久手楓まつり、観光交流協会HPの刷新等）及び昨年度からの事業から発展させるような事業（外国人向けお土産品パッケージ開発）を展開した。 ・モリコロパーク西口での観光案内所事業等新規事業を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信担当職員を配置し、公式Instagramでの情報発信、「ぐるっと長久手プチトリップマップ」を発行しジブリパークとのオフインシャルパートナーホテルへ配付するなど、市内周遊・観光消費を喚起する取組みを行っている。 ・やる気のある若手市内事業者等が役員（理事・監事）へ就任し、新たな組織体制を構築し、組織の活性化を図っている。
目標値の達成状況	◎…実績値(R5)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(R5) △…実績値(R5)<基準値	◎	◎

事業評価シート

		数値目標						
基本目標	4 地域の魅力を活かし、賑わい・活気・交流をつくる	指標名	基準値	実績値	目標値(R6)			
		観光交流者数	約340万人(H30)	約421万人(R5)	約370万人			
	地域における自慢すべき「宝」があると思う人の割合	42.7%(R1)	36.5%(R5)	50%				
ア 地域資源を活かした長久手の魅力とオリジナリティを創造・発信する								
基本的方向 農や健康、福祉等のまちづくり活動によって生み出された地域資源を発掘し磨き上げ、歴史・自然・文化等の観光資源と相互に関連づけながら、本市の魅力とオリジナリティを高めていきます。								
具体的な事業								
事業名	26	長久手版プレーパーク整備事業		担当課	みどりの推進課			
事業の概要	子どもが用意されたプログラムの中で体験活動をするのではなく、子ども自身の意思と自由な発想のもとで遊ぶことができるとして遊べる里山を整備します。							
指標	長久手版プレーパーク整備箇所数【累計】							
これまでの取組内容	基準値(H30)	実績値(R2)	実績値(R3)	実績値(R4)	実績値(R5)	目標値(R6)	目標値の達成状況	
	- 箇所	0 箇所	0 箇所	0 箇所	0 箇所	1 箇所	0.0%	△
	R2	R3	R4	R5	R6(上半期まで)			
	<ul style="list-style-type: none"> プレーパークの周知と実施者発掘のため、8月20日にてんばくプレーパーク(名古屋市)を見学、11月15日に第2回講演会を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> プレーパークの実現に向け、令和3年11月20日「ごちやまぜの遊び場作り～母親から見たプレーパーク～」と題した講演会を実施した。「プレーパークはどんなもの?」「なぜプレーパークが必要?」などについて講演会を行い、プレーパークの名称の周知とプレーパーク実施者発掘を試みた。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年11月19日(土)半日体験会「プレーパークって何だろう?～体験しながら考える。子どもとアソビと地域の未来～」を開催。前記についてのニュースレター第7号を発行(ホームページ掲載を含む)し、情報の拡充を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> 市民団体が、プレーパークの試行を3回実施した。また、啓発活動として講演会や関連映画の上映会を市と協力して行った。 岐阜県の有名講師を呼んでプレーパーク体験会(1回)を終日実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> 市民団体が、プレーパークの試行を5/6、9/23の2回、平成30年も塾にて実施した。 9/28に大垣公園プレーパーク(岐阜県大垣市)を見学した。 			

事業評価シート

数値目標		指標名	基準値	実績値	目標値(R6)		
4	地域の魅力を活かし、賑わい・活気・交流をつくる	観光交流者数	約340万人(H30)	約421万人(R5)	約370万人		
	本市の観光資源を活かし、市民が快適に楽しく暮らし、自らが住む地域に誇りを持ち、市民と来訪者が心豊かに交流する居心地の良いまちづくりを進めます。	地域における自慢すべき「宝」があると思う人の割合	42.7%(R1)	36.5%(R5)	50%		
ア 地域資源を活かした長久手の魅力とオリジナリティを創造・発信する							
基本的方向							
農や健康、福祉等のまちづくり活動によって生み出された地域資源を発掘し磨き上げ、歴史・自然・文化等の観光資源と相互に関連づけながら、本市の魅力とオリジナリティを高めています。							
具体的な事業							
事業名	27	古民家活用事業(現:歴史民俗体験施設整備事業)		担当課	生涯学習課		
事業の概要	江戸時代後期の建築とされ、市内に現存する最古の古民家について、この地域のくらしや歴史文化を後世に伝えるため、歴史民俗体験施設として、古戦場公園に整備します。						
指標	復元する古民家の棟数【累計】						
これまでの取組内容	基準値(H30)	実績値(R2)	実績値(R3)	実績値(R4)	実績値(R5)	目標値(R6)	目標値の達成状況
	-棟	0棟	0棟	0棟	0棟	1棟	◎…実績値(R5)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(R5) △…実績値(R5)<基準値
	R2	R3		R4		R5	R6(上半期まで)
	<ul style="list-style-type: none"> 事業の進め方について再検討を行った。 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、古民家に関するイベントは中止した。 	<ul style="list-style-type: none"> 古民家移築にあたっては、できる限り多くの部材を活用して移築する方針で事業を進めた。 移築工事は市民参加型の工法とする。 古戦場公園再整備事業市民ワークショップを2回行い、延べ60人が参加した。 		<ul style="list-style-type: none"> 古民家の解体工事及び建築工事の設計業務を行った。 古民家移築に関する市民ワークショップを4回開催し、大学生、外国人の方を含む延べ106人が参加した。 		<ul style="list-style-type: none"> 古民家移築に関する市民ワークショップを3回開催し、延べ76人が参加した。 古民家等解体工事を発注したが、古民家移築事業の必要性を検討するのに時間を要し、工事を実施できなかったため、令和5年度予算を令和6年度に繰り越した。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年6月に教育委員会から文化財保護審議会へ諮問し、令和6年7、8月に文化財保護審議会で審議し、教育委員会へ、古民家の保護及び活用方法について答申された。 令和6年9月開催の定例教育委員会で、古民家の取扱方針が決定承認された。

事業評価シート

		数値目標						
基本目標	4 地域の魅力を活かし、賑わい・活気・交流をつくる	指標名	基準値	実績値	目標値(R6)			
		観光交流者数	約340万人(H30)	約421万人(R5)	約370万人			
	地域における自慢すべき「宝」があると思う人の割合	42.7%(R1)	36.5%(R5)	50%				
ア 地域資源を活かした長久手の魅力とオリジナリティを創造・発信する								
基本的方向 農や健康、福祉等のまちづくり活動によって生み出された地域資源を発掘し磨き上げ、歴史・自然・文化等の観光資源と相互に関連づけながら、本市の魅力とオリジナリティを高めています。								
具体的な事業								
事業名	28	ジブリパーク関連事業		担当課	企画政策課			
事業の概要	ジブリパークへの親しみや誇りを持ってもらおうと共に歓迎する機運をたかめるためにPR事業を行います。							
指標	ジブリパーク関連事業に関するPR事業実施数【単年】							
	基準値(R5)	実績値(R2)	実績値(R3)	実績値(R4)	実績値(R5)	目標値(R6)	目標値の達成状況	
	— 回	回	回	回	6 回	1 回	600.0% ◎	◎…実績値(R5)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(R5) △…実績値(R5)<基準値
これまでの取組内容	R2	R3		R4		R5		R6(上半期まで)
							<ul style="list-style-type: none"> 特別番組上映会の開催 市広報での特集記事の開催(R5.8、11) 連続照明にPRノブナー設置 高速道路路橋梁に横断幕設置 親子健康手帳への活用 小学校等へ絵本を配布 	<ul style="list-style-type: none"> ジブリ映画上映会の開催

事業評価シート

		数値目標							
基本目標	4	地域の魅力を活かし、賑わい・活気・交流をつくる	指標名	基準値	実績値	目標値(R6)			
		本市の観光資源を活かし、市民が快適に楽しく暮らし、自らが住む地域に誇りを持ち、市民と来訪者が心豊かに交流する居心地の良いまちづくりを進めます。	観光交流者数	約340万人(H30)	約421万人(R5)	約370万人			
		地域における自慢すべき「宝」があると思う人の割合		42.7%(R1)	36.5%(R5)	50%			
		イ 人が集まり情報の受発信が行われる交流の場の創造							
基本的方向		観光交流等の情報の受発信、多様な市民活動を喚起しそれを発信することで、市民同士や来訪者との交流を促進し、市民主体の豊かな社会の創造を目指します。また、市民はもろろん、大学生、市民団体など、多様な主体が新たなコミュニティ活動を育み創出する場として、リニモ長久手古戦場駅周辺に新たな公益施設を整備し、にぎわいを創出します。							
事業名	29	リニモテラスにぎわい創出事業(現:リニモテラス公益施設管理事業)	担当課	観光商工課					
事業の概要		「リニモテラス公益施設(仮称)」をはじめリニモ長久手古戦場駅北側のリニモテラスにおいて、市民の新たなつながりをつくるために、市民が主体となつてにぎわいを創出する事業を行います。							
指標		リニモテラスイベント実施回数【単年】(R4～リニモテラス公益施設来館者数【単年】)							
		基準値(H30)	実績値(R2)	実績値(R3)	実績値(R4)	実績値(R5)	目標値(R6)	目標値の達成状況	
		- 人	- 人	- 人	36,408 人	40,687 人	60,000 人	67.8%	○…実績値(R5)が既に目標達成 ○…基準値<実績値(R5) △…実績値(R5)<基準値
これまでの取組内容		R2 ・公益施設開館に向けて事業運営を考えるワークショップを2回開催し、延べ25名が参加した。 ・これまでリニモテラス建設に関わってきた団体等が担い手となつて、実証実験イベントを開催し、300名が参加した。 ・リニモテラス上棟イベントを開催し、150名が参加した。 ・令和6年3月施設オープン。	R3 ・持続的な活動等として、観光交流協会による観光案内所運営、国際交流協会による集いの広場やオープン日本語教室の展開がある。 ・四季イベントとしては、各季節をテーマにして指定管理者及びリニモテラス運営協議会による参加型イベント(リニモテラス公益施設夏祭り、冬祭り「みんなでお正月!」)を行った。	R4 (R4～事業統合のため名称及び指標変更) ・NIA集いの広場、夏祭り子ども縁日、市内大学生WS等229回のイベントを実施した。 市民活動の活躍・発信の場としても認知されてきたことから、事業におけるプレイヤー(活用主体)が増加してきた。	R5 ・「10・1・2・3こどもひろば」、「あつぷすくー」等、主要テーマに関連した取組や「こども縁日」、「みんなのお正月」等の活動する団体が連係した交流事業を実施した。 ・開館3年目を迎え、市民による交流事業の活動場所として活用されるほか、長久手中央2号公園と一体的な指定管理を実施する指定管理者を選定した。	R6(上半期まで) ・令和6年度からはリニモテラス公益施設と長久手中央2号公園を一体的な指定管理とするスキームを採用した。 ・現在、新たな指定管理者により、両施設を一体的に活用することで継続的かつ能動的な市民活動の連鎖が生まれるような運営を行い、活動的な市民を取り込み「リニモテラスMT」、「サポーター制度」を行っている。			